

道徳授業地区公開講座 授業のポイント

今日のテーマ「希望と勇気、努力と強い意志」

使う教材「より遠くへ」(光村図書)

育てたい心

今より成長したいという願いや努力することの大切さを知り、目標に向かって粘り強くやり遂げようとする心情を育てたいと考えています。

お話について



谷真海さんは、幼い頃からスポーツが大好きでした。しかし20歳のときに、骨肉腫という病気で右足の膝から下を切断しました。がんばれば再びスポーツができるようになるという医師の言葉に一筋の希望を抱いて、手術を受けてリハビリに取り組みました。しかし、退院後、不安感や悲しさ、自分だけが取り残されたという気持ちと、歩くのもやっという現実に落ち込みます。そんなとき、スポーツをもう一度始めることを決心します。義肢装具士の方に、義足で走ってみよう勧められて希望を取り戻し、自分で目標を立てて1つ1つ乗り越えていくようになります。走り幅跳びに取り組むようになった真海さんは、もっと速くもっと遠くへと練習を重ね、ついにパラリンピックにも出場、記録を伸ばし続けました。

授業の流れ

将来の夢や今目標にしていることを発表する。

- 1 手術の後、真海さんが再びスポーツを始めようと思ったのはどんな気持ちからでしょう。
- 2 真海さんが手にした「大切なもの」とは何だと思えますか。
- 3 目標に向かって努力を続けていくために大切なことは何でしょう。

改めて自分の夢や目標を振り返って考えてみましょう。

ご家庭で

努力してやり抜くことのすばらしさは私たち大人も経験してきました。おうちの方の何かをやり遂げた経験をお子さんにお話いただくことで、お子さんは大いに勇気づけられると思います。そして、結果だけにこだわるのではなく、お子さん自身のチャレンジや努力を「よくがんばった!」と温かく励ましていただけるとよいと思います。その励ましがお子さんの自信を深め、さらなる向上心を育むことにつながると思います。